2017 年 4 月
1118 号

# 万葉
Manyoh

一冊の会 編集部
〒160-0015 東京都新宿区大京町５
（一冊の会研究室）

## 桜の開花と共に証明役と 21 世紀企画室メンバーの発表
## ～語り継ぐことを誓う～

国会議事堂周辺に桜が咲き、春の訪れを感じられた 4 月 8 日、第 2 章 52 期第 3 回櫻華塾が開催されました。

まず、東日本大震災発生直後の、気仙沼と南三陸町の映像を 30 分程視聴し、その映像に改めて被害の大きさを再認識。視聴した後、大槻会長は、震災直後は道が思うように通れず遠回りをしなければならなかったり、走っている途中に余震がきて車が跳ねたようになったりする中を走り続けた。 6 年で 113 回現地に行き、車も 3 台目になった。不思議と現地では故障せず、東京に帰ってきてからパンクをした、命をかけてひたすら頑張ったから守られたのだろう、と語られました。小山副会長から、「6 年すぎたらもう良いかな…」という意識があるが、現地の人々は「風化が怖い」と言っている、これからも心を寄せていかねばならないとお話があり、一同映像と当時の記憶を思い返し心に刻みました。

続いて、新年度の人事として「企画室メンバー」の発表が石田理事長よりあり、事務局次長（ＩＴ担当）鬼童貴章さんの他、証明役と新しく任命された 21 世紀企画室メンバーが発表されました。

大槻会長から一冊の会が大切にしていることの確認がなされ、皆の気を引き締めました。

・親孝行であれ。無限の可能性がある自覚をもて。
・使命に生きること。
・常に学ぶ。「見てこよう聞いてこよう語り合おうよ友好の輪」を合言葉に 10 人の友人を作る。
・上司、先輩を喜ばせる。「報告、連絡、相談」を密に行い責任を持つ行動をする。

それから、明後日 4 月 10 日が女性参政権行使の日ということで、前回もお話いただきましたが、「1946.4.10～初の婦人参政権行使と日本女性自立への出発(たびだち)」の本について、今一度復習しました。特に、19 ページで山下泰子先生が「クオータ制を導入し、女性代表の数を確保する政党が出てくることが期待される」と、すでにクオータ制について言及されていることに注目。私共はこの本「1946.4.10」の勉強を、18 年間ミニ出前講座として続けておりますが、やっとクオータ制の議論が超党派の女性議員で話し合われる時代となり、今まさに大切な事であります、共に学びましょう、と大槻会長が力強く語られました。そして、証言のデータ保存担当者に就任した鳥飼さんと上野町さんにエールが送られました。

52 年前、一冊の会を設立した大槻会長から会の歩みと信念を学ぶことが、この櫻華塾の第一の目的であり醍醐味です。女性の人権、識字教育を中心として国連の流れと共に歩いてきた一冊の会の灯を消さないことを誓いました。

最後に、石田理事長からお話をいただきました。

冒頭に苦しい映像を見て、胸が押しつぶされるような思いになりました。あの時の悲しみを思い出すために見た訳ではありません。気の毒だ、可哀想だと同情するためでもありません。6 年経ったからこそ、もう 1 度東北の人達に寄り添う決意を強くするためです。大槻会長から語り部というお話がありましたが、語り部とは知ったことを流暢に語ればいいのではありません。本当に心の中で伝えたい事を語って下さい、それが固まらないなら語らなくて結構です。これだけは絶対伝えたい、という思いがあれば伝わります。

役割はどんなに小さい作業でも、どういう意味があるのか感じて行動してください。20 年前、私は三島から永田町まで通い、最初は封筒に手紙を入れてラベルを貼る作業をしました。その時、横で一緒に作業をしたのが相馬雪香さんでした。雲の上のような人が、封筒詰めの作業をして下さっていたのです。いくら偉い人がいても、入力する人、プリントアウトする人、送る人がいて、その言葉が伝わります。一冊の会も同じかと思います。公のための仕事に大きいも小さいもありません。それがないといけないからやるのです。担当になった方は責任を持ってやってください。その作業がどういう意味をもっているか考えながらやってください。

『平和活動家相馬雪香さんの 50 の言葉』に「平和、平和って言うけど、誰でも最初から大きなことはできないの。とにかく、できることから始める。あなたにできる平和から始めなさい！」とあります。できることからやることが大切です。東北復興、支援はまだまだ続きます。一緒に手を取って頑張っていきましょう。

事務局次長（ＩＴ担当）に就任した鬼童貴章さん（前列右から 3 人目）を囲んで記念撮影

文責：平間、赤田

※掲載記事、写真等の無断転載及び複写を禁止します。Copyright(C)2017 Issatsu no Kai. All Rights Reserved.